

探究学習シート

科目	地理総合	日時	1/16(金)3限
単元	世界の人口		

●課題把握

○学習課題に向けて

- ・日本の少子化の現状はどのようなものであるか？
- ・少子化は、なぜ“問題”なのか？
- ・各国の合計特殊出生率を示した資料を見てどんなことに気付くか？どんな疑問をもつか？ロイロノートで出し合おう。

○学習課題

日本の今後の少子化対策はどうあるべきか？

○ルーブリック

Aを目指して学習課題に取り組みましょう！

A	B	C	D
日本の今後の少子化対策について、諸国の事例のメリット・デメリットを客観的に分析し、日本における実現可能性も考慮しながら説明できる。	日本の今後の少子化対策について、諸国の事例のメリット・デメリットを客観的に分析しながら説明できる。	日本の今後の少子化対策について、複数の外国の事例を参考に説明できる。	日本の今後の少子化対策について、一つの外国の事例を参考に説明できる。

○学習前の考え

学習課題について学習前に知っていることや考えていることをまとめましょう。

●課題追究

Q1 なぜ、日本の合計特殊出生率は低いのか？

- ・なぜ、合計特殊出生率が低いのか？なぜ、子どもがあまり生まれていないのか？



情報収集したことや考察したことを記入する。

- ・日本は、現状どのような対策を行っているのか？

- ・現状の対策に対してどのように評価できるか？

Q2 なぜ、スウェーデンは日本よりも合計特殊出生率が高いのか？

- ・スウェーデンは、どのような少子化対策を行っているのか？

- ・なぜ、手厚い対策が可能なのか？

- ・なぜ、国民の負担が大きいことが受け入れられているのか？

- ・スウェーデンの対策に問題点はないだろうか？特に日本に導入する際の問題点はないだろうか？

- ・スウェーデンの対策のメリット・デメリットをまとめましょう。

メリット	デメリット

Q3 なぜ、アメリカは日本よりも合計特殊出生率が高いのか？

- ・なぜ、アメリカは日本よりも合計特殊出生率が高いのか？合計特殊出生率の特徴は？

- ・なぜ、ヒスパニック(移民)は出生率が高いのか？

- ・移民の流入は合計特殊出生率の上昇以外にも、人口問題に関してどのような効果を与えるだろうか？

- ・アメリカが多く移民を受け入れている背景は？


- ・アメリカの政策に問題点はないだろうか？特に日本に導入する際の問題点はないだろうか？

- ・アメリカの政策のメリット・デメリットをまとめよう。

メリット	デメリット


●課題解決


①日本は少子化に対してどのような政策をとるべきだろうか？スウェーデン・アメリカの政策のメリット・デメリット、実現可能性などを基に、根拠を明確にして日本のとるべき政策を説明しよう。

 生徒
学習課題についてのまとめを記入する。

③アドバイスをもとに、修正や追加をしよう。


②クラスメートからアドバイスをもらいましょう。

 生徒
他者と考えを交流することで自身の考えを再構築する。

アドバイスする人はここが良い！こんな図にしてみても？など、気付いたことを書きましょう。


●学習後の振り返り・新たな課題

学習前の考えやその後の学習活動を振り返って、学習を通してどのような気づきを得たかをまとめよう。また、学習を通して新たに生まれた問いについて書きましょう。

 生徒
学習活動の振り返りを行う。
新たな課題を見いだす。